

「好き」からはじまる防災で、若者が集う町内会へ

— 居場所と役割で若者の参加を促進

課題、及び、
目指すところ

- 役員の高齢化や若年層の参加不足が大きな課題
- 防災訓練も充実した内容であるものの、役員中心で「見てるだけ」になりがちのため、若い世代が参加しやすい形への改善を目指す

宮田町町内会は約1,200世帯の内、約6割が加入する大きな町内会で、防災訓練などの活動も積極的に行われています。一方で、役員の高齢化や若い世代の参加の少なさが課題となっています。防災活動も内容は充実しているものの、役員中心の運営になり、参加者が「見てるだけ」になってしまう場面もありました。

そこで今回、防災普及学生団体 Genkai の協力を得ながら、防災をきっかけに若い世代が参加しやすい町内会のあり方について考える取り組みが行われました。

Genkai からは「好き×防災」をテーマに、体験型の取り組みを通じて楽しく関われる場づくりが大切であることが紹介されました。また、防災イベントの工夫だけでなく、町内会館を学生や若い人が集える場所として開放し、日常の

交流から関係を育てていくアイデアも提案されました。

学生が進行する自己紹介型のアイスブレイクも行われ、世代を超えて趣味や関心を語り合う時間が生まれました。こうした場づくりを通じて、「若い人が役割を持てる場をつくる」「町内会を身近な居場所にする」「町内会の必要性を伝える」といった目標が共有されました。防災イベントは目的ではなく、地域のつながりを育てるための“きっかけ”でもあります。

では、若い世代にとって参加しやすい防災イベントとはどのようなものでしょうか。

検討の中では、スタンプラリー形式の防災体験や消火体験、炊き出しや防災食の試食など、楽しみながら学べる体験型の企画が多く提案されました。また、横浜市内の

防災学生団体との連携も検討され、学生と地域と一緒に企画づくりを進める可能性も話し合われました。

防災は災害への備えであると同時に、地域のつながりを育てる大切な機会でもあります。今回の取り組みを通じて、防災をきっかけに世代を超えた交流が生まれ、将来の担い手につながる可能性が見えてきました。

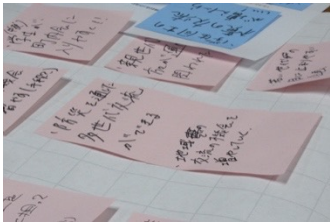
皆さんの町内会では、どのような形なら若い世代が参加しやすいでしょうか。地域の未来を考えるヒントとして、ぜひ一度話し合ってみてはいかがでしょうか。



防災普及学生団体 Genkai と
宮田町町内会役員の対話



世代を超えて
一緒にアイデア出し



若年層の参加促進に向けて
出されたアイデアの数々



町内会役員との対話で
出されたアイデアを高校生が発表

参加者の声

若い世代と一緒に話し合う機会はこれまであまりなかったので、とても新鮮でした。防災をきっかけに自然と会話が生まれ、町内会の雰囲気も少しやわらいだように感じます。小さな役割があれば若い人も関わりやすいという気づきがあり、今後の活動の進め方を考える良いきっかけになりました。

防災をテーマにした課題解決に向けたステップ

役員の高齢化や若い世代の参加が少ないという課題を受け、防災普及学生団体Genkaiと連携し、アイスブレイクなどの若い世代との関わり方を学びながら、今後の参加促進に向けた企画づくりへとつなげました。



今回ご協力いただいたアドバイザー

防災普及学生団体

Genkai 田島太地さん他



あなたの好きを防災に繋げる学生団体。鎌倉を拠点に高校生・大学生で活動中。防災運動会や防災アドベンチャーなど、楽しく学べる防災プログラムを展開。 <https://genkaikamakura.wixsite.com/website>

自分たちの自治会でも実践してみませんか？

具体的な取り組みやアイデアの一例

【サポーター制度】

防災イベントの運営を役員だけで抱え込まず、参加した方にも無理のない範囲で役割をお願いする「サポーター制度」を考えました。受付や案内、準備などを分担することで、初めての方でも気軽に関われます。関わる中で顔なじみが増え、自然と地域の担い手が育っていく仕組みになるはずです。



【若い世代が参加しやすい体験型防災イベント】

スタンプラリー形式の体験や消火体験、防災クイズ、炊き出しなどは楽しみながら学ぶため若い世代の興味を引くと共に、見るだけでなく体験する防災へと変わります。さらに、広報や運営を任せることで地域との関わりが深まり、参加のきっかけにもつながります。



自分たちの自治会町内会で導入する際のチェックリスト

- ☐ 【役割の考え方】役員以外の人にも「できること」を任せるとしたら、どんな役割が考えられるでしょうか？
- ☐ 【関わり方】一度きりの参加で終わらず、関わり続けてもらうにはどんな工夫ができるでしょうか？
- ☐ 【若者との関係】若い世代と自然につながるには、どのような場やきっかけがあるとよいでしょうか？
- ☐ 【場の使い方】会館を「用事がある時だけの場所」から、どんな使い方に変えると人が集まるでしょうか？
- ☐ 【関係性】参加者と役員との関係を越えて、一緒に活動する雰囲気をつくるには何ができるでしょうか？